

2022年7月28日

関係各位

社会福祉法人 ワゲン福祉会
ワゲン療育病院長竹
施設長 村上 研一

ワゲン療育病院長竹における新型コロナウイルス感染者の発生について
(第3報)

2022年7月21日に施設内で発生した新型コロナウイルス感染症事案については逐次、保健所に助言と指導を仰ぎながら感染者の方々の診断・治療を行っておりますが、7月28日現在で施設職員に6名、入所者に（みなし陽性を含む）11名の感染を認めております。

幸い、いずれの感染者におきましても数日間の発熱・咽頭痛・食思不振は認めますが、発症後3日程度で解熱して症状も快方に向かっており、今のところ重症化や転院を要する方はいらっしゃいません。

しかしながら今後も感染者が増加する可能性があることから、施設内における感染の収束は8月中旬になることが予想され、再開予定であった短期入所の受入については早くても8月15日（月）以降になることが予想されます。

8月中に短期入所のご利用予定がある方には、予定日が近づきましたら担当者からご連絡させていただきますので、何卒宜しくお願い致します。

職員も自らが感染することを覚悟の上で身を挺して感染者の方々への看護・支援を行い、利用者の皆様がいち早く穏やかな日常を取り戻すべく奮闘しておりますので、何卒ご理解を頂き、感染対策にご協力を頂きますよう、お願い致します。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。